

【Basic II】

筆記試験 <理論> 例題集 ①

(60分)

I. 次の楽譜を見て、各問に答えなさい。

1. ①～⑤のコード・ネームを書きなさい。

① _____ ② _____ ③ _____ ④ _____ ⑤ _____

2. A～Cの2音間の音程を答えなさい。

A _____ B _____ C _____

3. この曲を短3度下に移調したときのKeyと調号を書きなさい。

(Key: _____)

●コード判別と音程に関する問題です。Basic IIでは、ノン・ダイアトニック・コードを含む基本的な種類のコードについて、構成音からコード・ネームを判別できることが必要です

(正解) 1. ① Dm7 ② Am7(b5) ③ Gm7 ④ C7 ⑤ F7 2. A. 完全4度 B. 短7度 C. 短6度

3. G (major)

II. 次のコード進行を例のように分析し、度数と機能を記入しなさい。

(例) Key : C major

C	F	Dm7	G7	C	
(I)	(IV)	(II m7)	(V7)	(I)	← 度数
(T)	(S)	(S)	(D)	(T)	← 機能

(1) Key : D major

Dmaj7	F#m7	Bm7	Em7	Gmaj7	A7	
()	()	()	()	()	()	~
()	()	()	()	()	()	

(2) Key : E^b major

E ^b maj7	A ^b maj7	Fm7	B ^b 7	Gm7	Cm7	
()	()	()	()	()	()	~
()	()	()	()	()	()	

(3) Key : F minor

Fm7	B ^b m7	E ^b 7	A ^b maj7	Gm7 ^(b5)	C7	
()	()	()	()	()	()	~
()	()	()	()	()	()	

●ダイアトニック・コードの機能、度数に関する問題です。Basic IIでは、メジャー・キーおよびマイナー・キーのダイアトニック・コードを分析し、それぞれの機能と度数を導き出すことが求められます。

(正解) (1) Key : D major


Dmaj7	F#m7	Bm7	Em7	Gmaj7	A7	
(I maj7)	(III m7)	(VI m7)	(II m7)	(IV maj7)	(V7)	~
(T)	(T)	(T)	(S)	(S)	(D)	





(2) Key : E^b major


E ^b maj7	A ^b maj7	Fm7	B ^b 7	Gm7	Cm7	
(I maj7)	(IV maj7)	(II m7)	(V7)	(III m7)	(VI m7)	~
(T)	(S)	(S)	(D)	(T)	(T)	

(3) Key : F minor

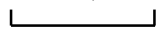
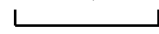
Fm7	B ^b m7	E ^b 7	A ^b maj7	Gm7 ^(b5)	C7	
(I m7)	(IV m7)	(^b VII7)	(^b III maj7)	(II m7 ^(b5))	(V7)	~
(T)	(S m)	(S m)	(T)	(S m)	(D)	

Ⅲ. 下記の () にあてはまるコード・ネームを入れ、ドミナント・モーションになるようにしなさい。
 ( はドミナント・モーションを表しています。)

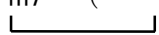
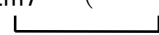
 () 
 () 
  | () |

Ⅳ. 下記の () をうめて、トゥー・ファイブを作りなさい。( はトゥー・ファイブを表しています。)

(1)

()	F7	B ^b maj7	()	E ^b 7	A ^b maj7	
						

(2)

F [#] m7	()	Emaj7	Em7	()	Dmaj7	
						

Ⅴ. 下記のコード進行の () 内に適切なセカンダリー・ドミナントのコード・ネームを記入しなさい。

(1) Key : G major

機能	T	Sec.D	S	Sec.D	T	T	
コード	Gmaj7	()	Am7	()	Bm7	Em7	~

(2) Key : E^b major

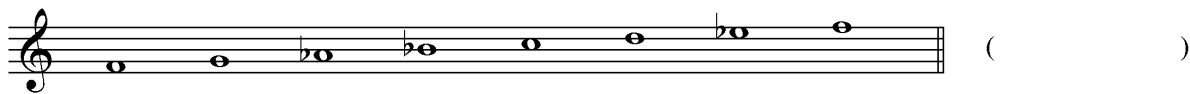
機能	T	Sec.D	D	T	Sec.D	T	
コード	E ^b maj7	()	B ^b 7	Gm7	()	Cm7	~

●いずれもコード進行に関する問題です。特に重要な進行であるトゥー・ファイブおよびドミナント・モーションについて、元のコードおよび解決先のコードの両方向から正しく見つけ出すことが必要です。セカンダリー・ドミナントについても、解決先のコードへのドミナント・モーションから導き出すことができます。

(正解) Ⅲ. E7, D7, Fmaj7 Ⅳ. (1) Cm7, B^bm7 (2) B7, A7 Ⅴ. (1) E7, F[#]7 (2) F7, G7

VI. () 内に正しいモード名（開始音名も明記すること）を記入しなさい。

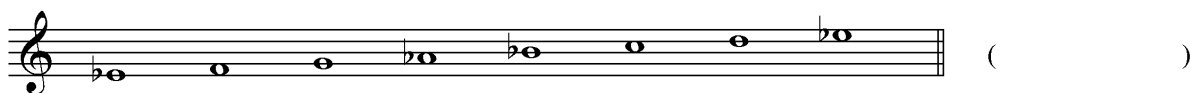
(1)



(2)



(3)



(4)



(5)



(6)



(7)



●チャーチ・モードについての問題です。これについては『セオリー・オブ・ポピュラー&ジャズ 3』第10章 III (33ページ〜) に詳しく書かれており、「アベイラブル・ノート・スケール」の基本となっているものです。メジャー・スケールの各音を開始音とする7種類の音階について、その名称と音程構成を把握しておきましょう。

(正解) (1) F ドリアン (2) G フリジアン (3) E^b イオニアン (4) D ロクリアン
 (5) B^b ミクソリディアン (6) A^b リディアン (7) C エオリアン

VII. 下記のメロディーに、左手のパートをつけなさい。

Chord names: Fmaj7, Am7, D7, Gm7, Bbmaj7, F, Bbmaj7, C7

- 基本的なアレンジの課題です。伴奏形のパターンとコードネームを用いてアレンジすることが求められます。アレンジの内容（ボーイングやリズムパターンの変化など）は自由ですが、必要なコードトーンを配置しているか、音域が適切か、等がポイントになります。

(解答例)

Chord names: Fmaj7, Am7, D7, Gm7, Bbmaj7, F, Bbmaj7, C7

Ⅷ. 次の文章の（ ）にあてはまる語句、数字、または記号を書き入れなさい。

- (1) ドミナント・セブンス・コードがトニック・コードに解決する動きを()という。
- (2) \flat II maj7、 \flat VI maj7、 \flat VII 7など、()機能を持つコードは、いずれもコードトーンに()を含んでいるのが特徴である。
- (3) サブドミナント・ドミナント・ケーデンスの、サブドミナントの位置に II m7を置いた進行を()と呼ぶ。
- (4) V 7、 \flat II 7のコードは、いずれもコードトーンの中に共通の()を含んでいるため、ドミナント機能を持つと考えられる。

●楽典や、音楽理論に関する用語の問題です。Basic II では、『セオリー・オブ・ポピュラー&ジャズ 2』と『ピアノ・パフォーマンス 2』の範囲から出題されますので、これらに出てくる用語を覚え、よく理解しておきましょう。

- (正解) (1) ドミナント・モーション (2) サブドミナント・マイナー、 \flat VI(度音) (3) トゥー・ファイブ
(4) トライトーン